

キャラクター名 ローネスト・ターマイト・セルコンセ	プレイヤー名
------------------------------	--------

シンドローム	ブラックドッグ モルフェウス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	ランカスターグループ技術顧問
オプション	オルクス	年齢	18	性別	男
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	49%
出自	天涯孤独	経験	喪失	邂逅	進化

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	0	0			3	行動値	-20
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	9
精神	1	0	0			1	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	14	3
運転:			芸術:兵器作成	5		知識:機械工学			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:デモンズド	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
スチールギガント	運転	5r		23		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
FHバトルアーマー	0	15+23	-5	-15	HPダメージ-5
FHベストアーマー	0	5+23	0	-14	硬直解除、1回/1シナリオ

合計装甲:	0	合計回避:	-5
-------	---	-------	----

所持品	
ペルソナショップ	手配師+パトロン
黄金錬成	ヴィークルスバイク
スチールギガント	追加装甲
コーリングシステム	
カンパニー: 超大規模テーマパーク	
追加施設: メンバーの個室	
追加施設: スパリゾート	
追加施設: ブラックスマス	
追加施設: トレーニングルーム	
FH幹部+クラン	
サポートスタッフ+ストーン	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[54] 装着車/アイテムユーザー	P	N		
[11] 秘密兵器/トイボックス	P	N		
とあるクラン	P 連帯感	N 疎外感		
ジハーブ	P 連帯感	N 劣等感		
マスターシフアー	P 誠意	N 侮蔑		
ドラクリア	P 感服	N 不信感		
"BOSS"	P 憧憬	N 嫌悪		

最大財産P:	36	残り財産P:	5
--------	----	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
カスタマイズ	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	判定+LvDX							
巨匠の記憶	4	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	下位技能判定+LvDX							
ユニフォーム+ユニファイドコンファーム	5		メジャー		任意			
効果:	シーン間FHベストアーマー装備、+3DX							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-Lv							
サードウォッチ	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	シーン登場不要							
黄金錬成&錬金秘本	6	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	常備化P+3×15							
ハイペリオンフォート	2							
効果:	情報判定+4DX、攻撃力+10 (1回/1シナリオ)							
フォールンサラマンダー	2				任意			
効果:	ダメージ+2D10、1回/1S、3回/1S							
フォールンスプライト	2				任意			
効果:	判定+3DX、1回/1シーン							
ペルソナショップ&クランサイン&ルザー	3							
効果:	常備化P+10、〈運転〉判定+2DX、タイタスをコストにシーンから退場							
ストーン&クラン&パトロン	1							
効果:	HP最大値+3、財産P+2							
カンパニー	2							
効果:	超大規模テーマパークw							
追加施設	5							
効果:	追加施設							

とある疑似クランにて防衛部隊を統率する皮肉屋の築城屋。拠点と定めた地域一帯を支配下に置く防衛要塞の建築に従事しており、セルの幹部としては珍しく外界に出向くことが滅多にない。天性の凝り性により無限の改修・増築に着手し続けることと次々に外部への侵攻に赴くというクランの特性上、彼が手掛けた要塞が最高傑作として完成に向けたことは一度もなく、クランが旅だった古業には災厄を振りまく自立防衛装置が残されている。また、要塞建築というのはローネストの趣味の一面であり、現代兵器の改造に着手することで組織戦力の底上げ(および小金稼ぎ)にも寄与している。「そういう契約だから付き合ってやってるだけ。僕を尊重しないならそれでいいし、このクランがどうなるかと興味がないね」というのは本音をひた隠しにした彼の言説である。

彼の戦闘スタイル……という説明の前提として、〈キングダム〉〈ラビリンズ〉〈ドミネーション〉などによって創造され、絶えず改良・増築が繰り返される自立防衛機構を兼ね備えた防衛要塞こそが彼の真髄が露出した"カ"の産物である。未完成の傑作たちはどのような一騎当千のマスターエージェントや頭数を揃えたFHセルであっても制圧は困難であり、トループの数と質が担保されたクランがはじめて攻略の土俵に上げられる。しかしながら、そういった専売特許を差し引いてローネストの戦力を評価した場合、彼は軍勢に阿る兵のひとりにはすぎない。移動式小型要塞"Mathim (マティム)"の外装の装備としてとりつけられた攻撃機構と内装の領域にとりつけられた娯楽施設の提供、クラン戦闘員に配布したクランサインが刻まれたFHベストアーマーの起動、目的ごとに選択・携帯する秘密兵器の数々くらいが目立った取り柄であり、ローネスト自身が前線に出る必要性は全くない。それに加え最近なぜかたまたまその手自ら銃を握って敵へ攻撃を加えることが度々ある。どうして下手な鉄砲を数撃つようになったか疑問視する者もいるが、仰ぎ見た盟主の背中にあるところがあったのだらうと予想する者もいる。

元々彼はオーストラリア大陸にて観測された超巨大要塞"Oriax (オリアクス)"を設計したFHセル"Lemegeton (レメゲトン)"の構成員にすぎなかった。砂上の城と思われた"Oriax (オリアクス)"には、直径6kmに侵入した外敵に破壊の稲妻を落とす自律防衛システム、エフェクトによる干渉に対して攻撃反射をする外壁、敵味方の認識を狂わせる領域など多彩かつ厄介な防衛設備が整えられていた。遮敵のない砂漠に築城された"Oriax (オリアクス)"はあらゆるものの干渉を阻みながらも城下の外界にまでその力を誇示することはなかった。謎多き沈黙の軍団としてその名声が広がり、強大なFHセルが根城としている難攻不落の基地として名を馳せた。

しかしながらそんな不動の城塞とはある疑似クランの侵略の道筋と重なった。クランのスローガンに迂回の二文字はなく、敵対組織の前哨戦としてそのクラン

